

答 施設を所管する課によって確認方法が異なることのないよう関係要綱に基づき業務委託の仕様書の統一を図っていききたい。また、施設も含め作業終了時の現場確認を指導していききたい。

市内中心部におけるバイク駐輪場の整備について

問 現状の市内中心部におけるバイク駐輪状況の実態と市当局の認識について、また、社会的実験を行った2カ所の駐輪場及び既存の有料駐輪場である築町を含めた駐輪場の現状と評価について伺いたい。

答 市中心部では駐輪場が不足し路上駐輪により歩行者の通行が妨げられ、街の景観を阻害している。実験結果は、平日はほぼ満車で採算も期待できるので、本年4月から市営駐輪場への二輪車受け入れの本格運用を行う。



桜町駐車場の二輪駐車場

中央卸売市場の卸売委託手数料弾力化について

問 卸売委託手数料は卸売市場法の改正により平成21年から弾力化される。

今までは全国一律であったので地域間での品物の偏在もなく市場価格の混乱も防げたと思うが、弾力化に向けて本市はどのような対応を行ってきたのか。

答 卸売委託手数料の弾力化は卸売業者の経営の根幹にかかわるので、関係者との協議を行いつつ、他の市場の動向を見守っていた。これまでの協議結果や影響力の大きい東京都の動向を踏まえ、早期に本市の方針を定めたい。



卸売市場

生活保護業務のケースワーカー配置状況について

問 本市の生活保護業務のケースワーカー数は全国平均を下回っている。最低でも国が示す配置基準は満たすべきではないか。また、ケースワーカーには社会福祉主事の資格が必要であるが、未取得者が含まれていることについて今後の対策を伺いたい。

答 ケースワーカーの配置については事務改善と業務の効率化を図り、保護世帯の動向を見極めながら適正配置に努めていきたい。また、資格未取得者については、平成20年度中に解消する。

路面電車軌道の緑地化について

問 温暖化対策や道路中央の緑化による都市景観の向上、振動・騒音の軽減など多くのメリットがある軌道敷緑化を、長崎駅周辺再整備事業も現実化してきた今こそ検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

答 軌道緑化の導入に向けては、周辺環境も含めた候補地の選定や実施に伴う財源の確保、維持管理の方法や費用負担など多くの課題があるが、今後、運行事業者や道路管理者など関係機関と協議しながら検討を進めていきたい。



路面緑地化

自由民主党

主要地方道神ノ浦港長浦線に併設する市道新設について

問 国道202号から神ノ浦橋までの道路は幅員が狭く、路線バス等の交通に支障があり、歩行者の通行にも危険を

伴うなど道路改良が長年の懸案となっているが、進展がみられない。今後の取組みについて考えを伺いたい。

答 この道路整備については県道を市道に認定するための県との調整が必要であり、また、対象地権者61名のうち18名の同意が得られていない。今後、神ノ浦港長浦線道路整備促進協議会と連携し、地権者の同意が得られるよう努めていきたい。



神ノ浦港長浦線

災害時要援護者情報の消防団への提供について

問 災害発生時、高齢者等をいかに避難させるかが重要と考える。消防団は住民に最も身近な消防機関として、地域の実情に通じている。消防団に災害時要援護者情報を提供することはできないのか。

答 災害時要援護者情報は、現在、消防局・福祉保健部・民生委員児童委員協議会において共有している。災害時の避難には地域の消防団を初め地域の方々の支援を必要とするので、今後、消防団に対して情報提供を行いたい。